

若手が頑張ればチームの底上げになる 「最強のフロンターレ」を僕らの手で

若手選手
特別対談



杉浦
恭平
MF 34 Sugiura Kyohei

都倉
賢
FW 27 Tokura Ken

鈴木
達矢
MF 25 Suzuki Tatsuya

毎シーズンごとに進化を遂げているフロンターレですが、中心選手だけではなく若手選手も着々と育っています。そんな次世代のフロンターレを背負って立つ伸び盛りの選手のなかから、都倉選手（3年目）、鈴木選手（2年目）、杉浦選手（1年目）に登場してもらい、サッカーの話からプライベートの突っ込んだ話題(!?)にまでおよぶフリートークを行いました。一体、なにが飛び出すやら…。



みんなにやさしくしてもらってます！（杉浦）

——チームの若手選手を代表して1年目の杉浦選手、2年目の鈴木選手、3年目の都倉選手に集まってもらいました。都倉（以下、都）「3年目はもう若手じゃないですよ。やばいな～、あっという間だよ」鈴木（以下、達）「1年間って本当にあっという間ですね」（杉浦選手は別の取材があったため、少し遅れて登場）都「お前、どんだけ待たすんだよ！」達「代表から帰ってきたと思ったらこれだもんね～」杉浦（以下、杉）「す、すいません…」——どうやら杉浦選手もすっかりチームに溶け込んでいるようですね（笑）。どうですか、2人の先輩の印象は？杉「都倉さんはすごくやさしいです」達「俺は？」

杉「達矢さんは寮まで車に乗ってってくれるんで…、まあやさしいです」達「それ、単なるアッシーじゃん（笑）」杉「え、まあ…」達「おいおい、怖いな～杉浦」——3人とも寮生活ですが、杉浦選手は高校時代も寮だったんですか？杉「はい。でも前は6帖で2人部屋だったので、いまの方が全然快適です」——先輩に食事に連れてってもらったりはしましたか？杉「はい。よく連れて行ってもらいます」達「俺は連れて行ったことないなあ」——運転手オンリーとか…。達「でもリキ（杉山）が帰ってきたら俺の車に乗らなくなったんですよ」杉「あ…、じゃあ明日お願いします」都「「じゃあ」って（笑）」——鈴木選手は2年目ですが、プロの生活には慣れましたか？達「はい、川崎は地元なんで、生活自体はそれほど変わらないですね」都「ふーん、地元なんで生活は変わらないんだ。そっか、だからオフのときは寮にいないことが多いんだ」達「実家に帰ってるんです！」都「達矢はオシャレして実家に帰るらしいです」——そんな都倉選手は3年目に入りますが、都「うーん、やっぱり3年目は勢いだけじゃやっていけません。いままでどおりやってちゃダメな年かなと」達「すいぶん模範的な答えですね」都「いや待てよ…。やっぱ勢いだけか（一同、笑）」——寮では選手たちはどんなことをして過ごしているんですか？ゲームとか？都「あんまりやらないですね。たまにスギの部屋に行って、ウイニングイレブンやってこてんぱんにやっつけて気持ち良く部屋に帰ってきます」杉「すぐバスを讀まれちゃうんですよ」——鈴木選手は？都「達矢は部屋にいないんで…」達「俺はウイイレ下手なんでやりません！」

都倉くんはチーム1のムードメーカー（鈴木）

——では、それぞれの人柄を伺いましょう。鈴木選手から見た杉浦選手はどんな人ですか？達「こいつ、すぐ俺にちょっかいをかけてくるんですよ。でもまあ、話しやすいタイプですね」——では都倉選手から見た杉浦選手は？都「そうですね…。ウイイレが弱いぐらいしか印象はないかなあ（一同、笑）。ま、それは冗談ですけど、いじりがいいのあるや

ツかなと。1つ下の後輩は全然なっていないですけど、ようやくリアクションが面白いヤツが来たかなって感じですよ」——では次は鈴木選手の印象です。杉浦選手から見た鈴木選手はどんな人ですか？杉「とにかくやさしいです」達「そんな事務的なコメントはいらないんだよ」杉「うーん、ヒゲが茶色いとか」達「なんだそれ」都「とくになのか」杉「はい。まだチームに入って間もないので…、これから見つけます」——では都倉選手から見た鈴木選手は？都「ユースの頃からだから、もうかれこれ4年ぐらいのつき合いになりますけど…、とくにはないです（一同、爆笑）。じゃなくて、先輩の前で良い顔して気に入られるタイプ。世渡りがうまいです」達「どちらかといえば1番叩かれてると思いますけど…」都「それは可愛がられている証だよ」達「そっか。愛のムチか」——では都倉選手にいきましょう。杉浦選手から見た都倉選手の印象は？杉「いろいろと話しかけてくれるので嬉しいです。良い先輩です」都「いいこと言うなあ」達「それ以外は言えないとか（笑）」都「遠慮するなよ～」——では鈴木選手から見た都倉選手は？達「チームのムードメーカーですね。都倉くんがいると周りもバツと明るくなる」都「そお、やっぱり？ん、なに顔引きつってるんだよ、スギ！」杉「え、いやいや…」

タツヤを骨折させてしまいました…（都倉）

——では次の質問です。選手の秘密を知っている、もしくは意外な一面を見たというエピソードがあったら教えてください。まずは杉浦選手から。杉「うーん、なんだろう。達矢さんにはいつもきつい突っ込みを入れられますけど、なんだかんだ言いながら気にかけてくれるので、根はとってもやさしい人なんじゃないかなと思います」——では次、鈴木選手どうぞ。「都倉くんはみんなと一緒にいると暴れん坊なんですけど、寮にいと気になるショップの場所を教えてください、洋服をくれたりするんですよ」都「いや、服をあげたのは、お店で見えに入っただけにも考えずに買ったSサイズだったんです。帰って着てみたらパツンパツンでインナーウェア状態でした。すごく気に入ってたんですけど、着れないんじゃない意味が

とくら・けん ニックネーム：トクン、トク
生年月日／出身地：1996年6月16日／東京都渋谷区
身長／体重：187cm／78kg
憧れ・目標とする選手：リヴァウド、マルコ・ファンバステン
あなたにとってサッカーとは：一番好きなこと
趣味：映画鑑賞、読書、ゴルフ
好きな言葉・座右の銘：ローマは一日にしてならず



すずき・たつや ニックネーム：タツヤ 生年月日／出身地：1988年2月29日／神奈川県川崎市
身長／体重：170cm／63kg 憧れ・目標とする選手 今野泰幸 あなたにとってサッカーとは：人生
趣味：ビリヤード 好きな言葉・座右の銘：一生懸命

ないので達矢にあげました。あれはもったいなかったなあ」

——では都倉選手、なにかありますか？

都「杉浦はバツと見、ベビーフェイスなんですけど、目がドログバ（一同、笑）。雰囲気はかわいらしい感じなのに、真剣な表情をしたら目だけチェルシーのドログバそっくりなんです」

——うーん、分かるような分からないような…。

都「達矢は4年間ずっと見てきたんですけど…、やっぱりとくにないです」

達「またですか（笑）。秘密あるじゃないですか。都倉くんに骨折させられたこと」

都「あ、そうそう。秘密ってわけでもないんですけど、ユース時代のころ、達矢が代表から帰ってきた次の日の練習で、目の骨を折っちゃったんです。接触プレーのときに俺の肘が入っちゃったらしくて…」

——それは痛そう…。

達「めちゃくちゃ痛かったです。目の周りの軟骨みたいなのがすれちゃってて、治るのに1ヶ月半ぐらいかかりました」

都「これはみんな知らないことです」

1日も早くトップチームで出られるように頑張ります！

——杉浦選手はプロに入ってより注目されるようになりましたが、取材や写真撮影、そしてファンサービスには慣れましたか？

杉「注目されるのは嫌なことじゃないんですけど、人見知りをするタイプなので取材は苦手です。だいぶ慣れてきましたけど」

達「まあ、こいつは静岡じゃちょっとした有名人ですからね」

都「高校選手権で1試合に2点取っちゃったからなあ。そりゃ有名人だよな」

杉「やめてくださいよ〜」

——その点、3年目の都倉選手は手慣れたもんじゃないですか？

都「サポーターにサインを書くにしろ、取材にしろ、自分たちのことを見てくれるんだということでモチベーションにつながります。もっとやらなきゃって」

達「かつこいいなあ」

都「何しろ3年目だからね」

——では真面目な話題にいきましょう。サッカー選手として見たそれぞれの印象を話してもらいます。杉浦選手から見た都倉選手、鈴木選手はどんなプレーヤーですか？

杉「都倉さんは体が大きいし、ボールを受けて踏ん張ることができる強いFWです。達矢さんは体を当てるのがうまいし、ボールへ寄せるタイミングが良いのすごく勉強になります」

——鈴木選手から見て、2人はどんな選手ですか？

達「都倉くんは強くて相手に回したら嫌なFW。逆に仲間にいれば、前線に当てればタメが作れるのすごく頼もしいです。杉浦はタッチがやわらかい。攻撃のイメージを実行できているというか、チャレンジしているのがよく分かります」

——では都倉選手。

都「達矢は4年ぐらい見てきてるんで…」

達「もう3回目ですよ（笑）」

都「達矢は体は小さいけど、相手がボールを持つといち早くつぶしに行く。マンツーマンでつかれるとすごく嫌なタイプの選手です。スギはさすが静学の10番を背負っていただけあって、真似のできないようなボールタッチをするのでうらやましいです」

——では最後に、これから2007シーズンが始まりますが、この1年間の目標やテーマを教えてください。

杉「僕は線が細いので、鍛えて試合で通用するように体したいです」

——都倉選手、どうすれば体が大きくなりませんか？

都「いっぱいメシを喰ってよく寝ること！」

杉「努力します！」

達「杉浦はキャンプでもコーチについてもらって毎日遅くまで筋トレしていたので、必ずやりますよ」

——では鈴木選手。

達「試合に出ることです。ベンチに入る機会が増えれば、チャンスも増える。そのチャンスを生かせるように、普段の練習からしっかりアピールしていきたいです」

——最後に都倉選手。

都「まだ公式戦でゴールがないので、得点が目標というスタートラインと考えてやっていきたいです。まず、チャンスをつかむことが第1ステップ。それに向かってやっていくことで、次の舞台が見えてくるのかなと」

——やっぱりサッカーのことになるとみんな熱いですね。3人もフロンターレの次世代を担う期待の星です。1日でも早くトップチームの試合に出られるように頑張ってくださいね。期待しています！

一同「頑張ります！」

（2月26日インタビュー）



すぎうら・きょうへい ニックネーム：スギ 生年月日／出身地：1989年1月11日／静岡県浜松市
身長／体重：176cm／62kg 憧れ・目標とする選手：松井大輔
あなたにとってサッカーとは：人生
趣味：音楽鑑賞 好きな言葉・座右の銘：努力